瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター 琵琶湖水質担当

平成13年11月19日

植物プランクトン

第33報

	1 13% 10 117	3 · • H	AT OUT IX	
(綱)種名	細胞数	優占種(占有率)		
(河町) 12里 122 	(群体数)	数	体積	
(藍) Aphanothece clathrata*	10			
(黄鞭) Ochromonas sp.	10			
(黄鞭) Mallomonas akrokomos	20			
(珪) Melosira varians	2			
(珪) Melosira granulata	310			
(珪) Melosira granulata var. angustissima	510			
(珪) Melosira italica	30			
(珪) Cyclotella glomerata	140			
(珪) Skeletonema potamos	40			
(珪) Attheya Zachariasi	10			
(珪) Fragilaria crotonensis	4			
(珪) Asterionella formosa	10			
(珪) Synedra acus	4			
(珪) Cocconeis placentula var. leneata	10			
(珪) Nitzschia acicularis	50			
(珪) Nitzschia sp.	10			
(渦) Peridinium berolinense	10			
(褐) Cryptomonas sp.	40			
(褐) Rhodomonas sp.	200			
(緑) Closterium aciculare var. subpronum	2			
(緑) Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum	5			
(藍) 藍藻綱	10	0.7	0.5	
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0	
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	30	2.1	1.6	
(珪) 珪藻綱	1130	79.2	71.8	
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	0.7	0.3	
(褐) 褐色鞭毛藻綱	240	16.8	9.4	
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0	
(緑) 緑藻綱	7	0.5	16.5	
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0	
総 細 胞 数	1427	総体積	1.005.00	
種 類 数	21	(µ m ³)	1.08E+06	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml) ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種 数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から 試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

	第	1	優	占	種		個体数 (個体 / I)
肉質虫類	Acanthocystis chaetophora				720		

	第	2	優	占	種		個体数 (個体 / I)
繊毛虫類	Codonella cratera					200	

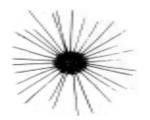
*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata var. angustissima (メロシラグラヌラータ) 珪藻綱

動物プランクトン第1優占種



Acanthocystis chaetophora (アカントキスチス) 太陽虫類

体は球形で多くの偽足を放射状に出している。小型の太陽虫で軸足が非常に長いのが特徴である。

コメント:

植物プランクトンは珪藻のメロシラが増加して、優占種となった。この種は南湖ではよく見られる種である。キクロテラグロメラータとここでなっているのは殻を観察した結果、キクロステファノスフリッチであった。